

所信表明に対する代表質問 市政に対する一般質問

10名の議員が質問

12月定例会の代表質問・一般質問は、12月12日・13日の2日間
にわたりに行われました。質問の要旨は次のとおりです。

※二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

【代表質問】

角張 一郎 所信表明について

高子 秀明 市長の所信表明について

【一般質問】

大内 卓也 太陽光発電施設の建設について

佐久間順子 婦人防火クラブの在り方について

村上 由紀 公立刈田総合病院の周産期医療提供体制について

角張 大治 保険事業の負担と受益およびその周知について

大森 貴之 聴覚情報処理障害(APD)に対する本市の対応について

佐藤 龍彦 本市の投票環境および投票率の向上対策について

佐藤 秀行 運動施設の設備等について

四竈 英夫 児童・生徒のいじめ・問題行動・不登校について

所信表明について

角張 一郎



二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。



【質問】公立刈田総合病院について、今後どのような病院を目指しているのか伺う。

【答弁】市長「令和7年4月から常勤の麻酔科医が着任予定であり、整形外科手術についてより柔軟に対応できるものと受け止めている。今後引き続き、他の医療機関や介護施設との連携を積極的に進め、みやぎ県南中核病院との連携プランに基づき二次救急、回復期医療のさらなる充実を図り、仙南医療圏における刈田病院の役割を果たせるよう、地域医療の確保と安定した病院経営を推進していく。」

【質問】道の駅・防災公園整備事業について、市民に対し、広報等による情報の提供、市民が運営等に関われる環境整備が重要と考えるが所見を伺う。

【答弁】市長「道の駅整備事業を進めていくにあたり、市民の理解や協力が不可欠であると認識している。事業者との打ち合わせがスタートしたが、市民が参画できる場の提供や進捗状況等について、随時、広報しろいし等でお知らせするなど幅広い情報発信に努めていく。」

市民をはじめ、多くの方が(仮称)「道の駅しろいし」のファンとなれるよう取り組んでいく。

【質問】山田市長3期目

今後4年間の市政運営に対する基本的な姿勢について伺う。

【答弁】市長「8年前の市長就任以来、私の市政に対する基本的な考え方は一貫しており、現在でも全く変わっていない。

それは、白石を何としても持続可能なまちに生まれ変わらせ、次の世代につなぐため、決して市政課題を先送りしないこと。そして、白石の未来のために必要な施策は、たとえ前例がないものであっても積極果敢に挑戦していくことである。

3期目となる今後の4年間も、これまでの市政改革の流れを止めることなく、市民の皆さまとともに、ふるさと白石を守り続けていくため、さまざまな挑戦を積極果敢に続けていかなければならないと決意している。